

## 〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、25～29℃台を示し、やや高い～かなり高い水温でした。

## 〔漁況概要〕

- 中小型まき網---月夜間と台風の影響で、出漁していないところが多かった。西彼地区では、マアジなどが1日1統当たり5トンの水揚げで、前週の56%（前年を下回った）。
- イカ釣-----ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり21kgの水揚げで、前週の50%（前年を下回った）。壱岐勝本地区では1日当たり1.2トンの水揚げで、前週の25%（前年を下回った）。
- 定置網-----対馬東岸地区では、ヤズなどが1日1統当たり261kgの水揚げ。
- 一本釣-----北松宇久地区では、イサキが1日当たり77kgの水揚げで、前週の55%（前年を下回った）。北松小値賀地区では、イサキが1日1統当たり19kgの水揚げで、前週の46%（前年を下回った）。
- 延縄-----北松小値賀地区では、キダイなどが1日1統当たり82kgの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。

## 〔日本海スルメイカ情報〕

今期（7/25～7/30）6日間の沖合イカ釣り船、船凍船は、赤イカ漁及び日本海（大和堆周辺海区～礼文島・武蔵堆周辺海区・奥尻島）へ全船出漁した。

沿岸イカ釣り（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び山口沖～浜田沖～隠岐海峡～鳥取沖～兵庫沖～能登半島～新潟沖～山形沖～秋田沖～青森沖～北海道西沖（武蔵堆周辺海区）にかけて出漁した。

境港基地の小型イカ釣り船 入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）